

100歳おめでとうございます



7月23日、蔵敷マツエさん（山城町引地）が100歳のお誕生日を迎えられ、蔵敷さんの自宅で、県や市からのお祝い状をお渡ししました。

蔵敷さんは足が少し不自由なものの、特に好き嫌いもなく健康そのものだそうです。

長寿の秘訣を聞いたところ、家の農業の手伝いをする事と、お酒を少し飲むことだそうです。またショートステイに行くことが、とても楽しいそうで、本人の希望で継続して利用しているそうです。

いつもありがとうございます



7月22日、三野町加茂野宮工業団地から紅葉温泉一帯にかけて、企業協働環境美化ボランティアが行われました。

三野地区にある企業10社の42人が参加して行われ、工業団地近くの草刈りや、ゴミ拾いなどをしました。この活動は、毎年行われており、今年で5回目となっています。

当日は小雨も降りましたが、参加者全員が協力し、見事なまでにきれいになり、地区へのお礼もできたことだと思います。

知事としゃべり場



7月21日、市保健センターにおいて「しゃべり場とくしま in 三好市」が開催されました。これは、飯泉県知事と県民とが意見交換や提言をする場として県内各地で行われているものです。

この三好市会場では、4人の市民パネリストや参加者らが、知事や俵市長と意見交換をし、住民の生の声が知事へと届きました。

市の市街地や観光、交通安全の強化や、世界妖怪会議の誘致など、様々な要望があげられました。

まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。

三好市役所 総務課広報係
☎0883-72-7600

先輩の文楽を鑑賞

三好市出身の文楽人形遣いである吉田勘緑さんが、8月5日に母校である池田中学校で文楽鑑賞教室を開きました。

この日は吉田さんの思い出や、人形の仕組みなど教えてもらい、実際に生徒が操作方法を教わりながら人形遣いに挑戦しました。

その後、吉田さんら6人が「伊達娘恋緋鹿子（だてむすめこいのひがのこ）」を上演し、生徒たちはその見事な人形さばきを見入っていました。



親子で楽しく防災



親子ふれあい教室参加の親子26名が7月24日、箸蔵小学校体育館で「水の事故防止と応急手当」と題して講習を受けました。

講師は、みよし広域連合池田消防署（今村さん・中島さん）から来ていただき、実技も含め参加のお母さん方は、時節柄、熱心に実技も交え講習を受けました。また、AEDの取り扱い方も聞きました。その後、小学校のプールで遊び、おいしいおやつもいただき、その日は楽しく防災を学ぶことができました。

自主防災の向上にむけて



7月8日、白地防災会が防災講習会を開催しました。災害時における応急処置の方法や、防災時携帯電話の利用方法などを学びました。

実際に自分たちの体を使って実施練習をし、思ったよりも難しいことや、解らないことの多さに気が付き、たくさんを学びました。

自主防災組織を立ち上げる地区が最近増えています。立ち上げるだけでなく、実際に講習や体験などをおして、いつ起こるかかわからない災害に向けて勉強しましょう。

自分たちを守るために



三野町東川原地区の住民の方たちが「自主防災力」の向上を目指して、消火訓練を行いました。参加者は三野第6分団と女性消防団による説明を熱心に聞き、地区の消火栓の位置の確認、消火栓の操作などを繰り返し確かめていた。

また、ホースの延長訓練も行い、初めてとは思えないほどの操作に、女性消防団員も感心していました。参加者は「火災が発生したとき、慌てず、みんなと協力して初期消火に努めたい」と話されていました。

真夏の夜空を彩る花火



7月16日、池田町ウエノの丸山神社周辺で毎年恒例の上野祇園祭が行われました。

神社周辺にはたくさんのお店があり、市内では今年最初の花火ということもあり、浴衣姿のたくさんの人で賑わいました。

梅雨の時期ということもあって、この日は雨が降ったり止んだりのあいにくの天候でしたが、夜空に約1200発の大きな華が開くたび、たくさん見物客の歓声があがっていました。

3年ぶりにへそっ湖まつり



旧池田町で毎年開催されていた池田へそっ湖まつりが、7月28日に3年ぶりに開催されました。

平成16年に相次いだ台風で会場となる水際公園が流失した為に中止されていました。復旧工事のため会場が2年間使用できませんでしたが、まつりの再会を望む声も多く今回の開催となりました。

当日は様々なライブやショー、阿波踊りが行われ、最後には花火も打ち上げられるということで、たくさんのお客さんで賑わいました。

プロの技を間近に



三好市の誕生1周年記念行事として、四国アイランドリーグ、徳島インディゴソックス対香川オーリーブガイナーズの公式試合が、県西部でははじめて、7月29日に池田球場で行われました。

俵市長による始球式が行われたあと、両チームの熱戦を観客約1900人が観戦しました。プロの野球が間近に見える滅多にない機会ということで、たくさんの少年野球プレイヤーがプロの技を盗もうと、熱心に見入っていました。